

泉北教育

NO.2036 2016.3.7.

発行 泉北教職員組合

〒594-0071 和泉市府中町6-12-2

0725-41-1953 Fax0725-44-6570

E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

安倍政権打倒で 5野党合意

2月19日、民主党、日本共産党、維新の党、生活の党、社民党の野党5党は、「戦争法」廃止法案を共同で国会に提出しました。多くの国民の反対、不安、懸念の声を押し切つて、安倍政権が昨年9月19日に強行成立させた「平和安全法制整備法」と「国際平和支援法」の2法を廃止する内容です。

また、法案を共同提出し

た5党は、同日党首会談をおこない、左記の4項目を合意しました。「戦争法」を廃止できる政治の実現をめざし、「野党は共闘」を求める国民運動が、5野党を合意へと動かす大きな力となりました。

自衛隊員が殺し、 殺される事態に

安倍政権は、3月29日にも、「戦争法」を施行しようとしています。通常国会の審議においても、「戦争法」の危険性、違憲性が

5 野党党首会談での確認事項

安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。

安倍政権の打倒を目指す。

国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む。

国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う。

ますます明らかになっていきます。「戦争法」により、南スーダンPKOに派遣されている自衛隊の任務に、「安全確保業務」「駆け付け警護」が新たに付与され、任務遂行のための武器使用が可能になります。それは、自衛隊員が任務遂行のために、住民に銃を向ける相手を殺傷することを意味します。現在南スーダンでは、PKO部隊に対する危害行為・攻撃の9割が政府軍からのものであり、自衛隊が南スーダン政府軍と銃火を交えることになってしまいます。まさに、憲法が禁止

戦争法の廃止を求める

2000万人
統一署名

にご協力を!



戦争させない 9条壊すな! 総がかり行動 実行委員会

する武力を自衛隊が行使し、「殺し殺される」事態が現実のものとなる危険性が高まっています。「戦争法」の発動を何としても止めなくてはなりません。

2000万署名を
5月3日までに

泉北教組は現在「総がかり行動実行委員会」が提起する2000万統一署名に取り組んでいます。

「総がかり行動実行委員会」は、「戦争をさせない1000人委員会」「解釈で憲法9条を壊すな! 実行

委員会」「戦争する国づくりストップ! 憲法を守り、いかす共同センター」などの市民団体、憲法学者、労働組合、政党などが「戦争法廃止」の一点で協力し、共同で取り組む団体です。和泉市・高石市・忠岡町の小中学校では、泉北地区教職員組合（日教組加盟）も署名に取り組んでいます。

最後に、泉北教組が加盟する全教の呼びかけを紹介し、署名への協力を訴えます。

「戦後、日本の教職員は、戦前の教育が先の侵略戦争に子どもたちをかりたてた痛苦の反省から、『教え子を再び戦場に送るな』のスローガンを確立し、大切にしてきました。全教は、5野党共同で『戦争法』廃止法案が提出されたもとで、改めて、全国の教職員の皆さんに、2000万署名の目標達成に向けて、力を合わせてとりくむことを強く呼びかけるものです。」

全教は、全国の教職員と連帯し、『戦争法』を廃止する運動と世論を飛躍的に高め、『戦争法』を廃止できる政治の実現のために、さらに奮闘する決意です。」

「戦争法」発動反対。子どもたちや自衛隊員を戦場に送るな。